



令和 7 年 10 月 10 日
海上保安庁
国際協力機構

海外研修生が別府港で海図の作製に挑みます！

～アジアをはじめとする9カ国への国際貢献～

10月14日(火)から11月13日(木)までの約1カ月、JICA 課題別研修「海図作製技術コース」の一環としてアジア等から参加している9名と、シンガポール海事港湾庁(MPA)の職員1名^{※1}が、大分県別府港において港湾測量実習等に取り組みます。

※1 シンガポール海事港湾庁(MPA)は、海上保安庁との交流枠組みに基づき、オブザーバーとして本研修に参加しています。

海上保安庁では本年7月から独立行政法人国際協力機構(JICA)と協力し、アジア・アフリカで水路測量に従事する若手技術者の海図作製能力向上を目的とするJICA 課題別研修「海図作製技術コース」を開講しています。

研修生らは、大分県別府港において、海図を作製する上で必要となる水深、海岸の形状や灯台の位置などの情報を把握するため、海上や陸上での測量実習に取り組みます。この実習を通じて、開講以来3カ月間の講義で学んだ海図作製のための理論を実践し、必要な技術の習得を図ります。

また、実習期間中に、別府市副市長及び大分海上保安部長への表敬訪問を実施する予定です。

水路測量の技術を学んだ研修生は、帰国後、水路測量のエキスパートとして活躍し、我が国のパートナーとして、水路業務の国際的な連携強化と発展に寄与します。

○ 港湾測量実習参加予定者

カンボジア1名、モルディブ1名、パキスタン1名、パラオ1名^{※2}、
フィリピン1名、スリランカ1名、ベトナム1名、バングラデシュ1名、
マダガスカル1名、シンガポール1名

※2 パラオは本研修への参加は初めてです。

○ 取材について

取材をご希望される方は、別紙「取材申込票」に必要事項をご記入のうえ、
令和7年10月17日(金)までにお申し込みください。

なお、安全上の観点から、海上での測量(10月29日～11月11日)の取材はお受けできませんので、予めご了承のほどお願いいたします。

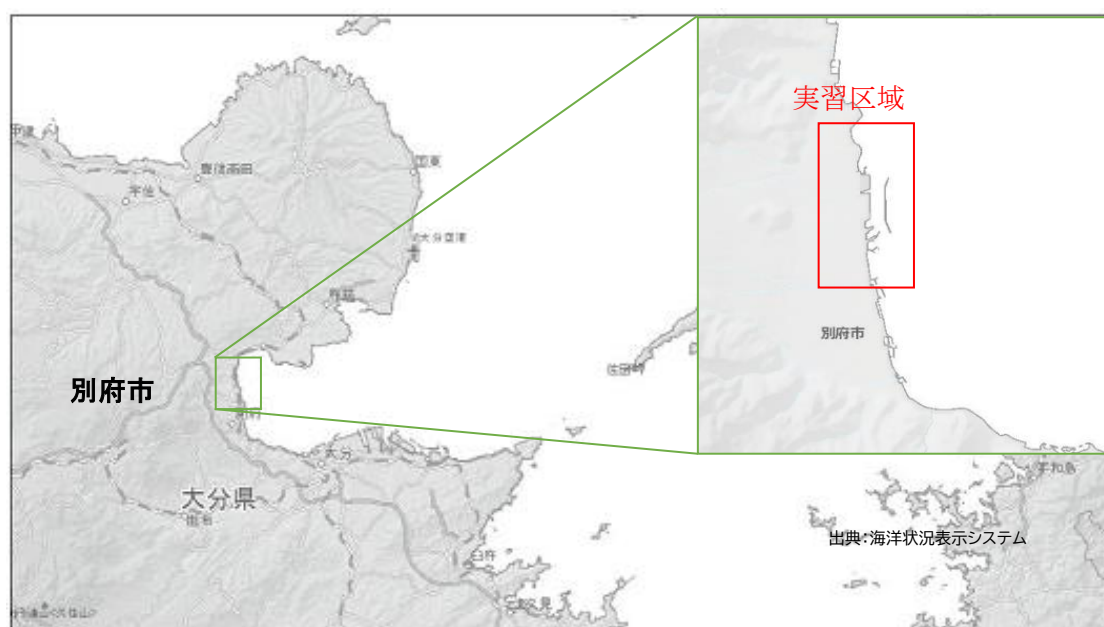
○ 実習日程

令和 7 年 10 月 14 日(火)から 11 月 13 日(木)

【実習期間中の主な予定（天候等により変更となる可能性があります。）】

日 時		
10 月 16 日(木)	13 : 00～14 : 30	大分海上保安部長表敬訪問
	15 : 30～16 : 00	別府市 副市長表敬訪問
10 月 18 日(土)～10 月 28 日(火)		陸上での測量
10 月 29 日(水)～11 月 11 日(火)		海上での測量

○ 実習場所（大分県別府港）



（参考 1）今年度の JICA 研修に関する広報

令和 7 年 7 月 4 日 [JICA 課題別研修\(海図作製技術コース\)](#)を開講

(参考2) 昨年の実習の様子



別府副市長表敬訪問



大分保安部長表敬訪問

以下は測量実習の様子



取材申込票

【別府港測量実習について】

貴社名： _____（ _____ 名）

取材希望日： _____ 月 _____ 日（ _____ ） _____ 時 _____ 分

取材者氏名	連絡先（携帯電話等）
【代表者】	

実習期間中、海上での測量を除き、取材いただくことが可能です。取材を希望される方は、取材申込票に必要事項をご記入の上、下記申し込み先までご連絡ください。

【申込先】

海上保安庁海洋情報部技術・国際課国際業務室

送付先： sakamoto-e980h@mlit.go.jp

連絡先： （０３）３５９５－３６０５（直通）

国際協力機構東京センター経済基盤開発・環境課

送付先： Kagaya.Midori3@jica.go.jp

連絡先： ０８０－７１４０－５９１９

【締め切り】

令和７年１０月１７日（金）